

いつも身近な存在でありたいと思っています

会宝通信 ~Kaiho journal~

第293号

発行日 2026年5月1日発行

4月12日 青年塾 岐阜講座

こんにちは、社長の近藤です。この会宝通信でも何度か紹介している青年塾という取り組みがあります。その中で私は東海クラス塾頭という役をいただいている、4/12には「不安を安心に変える、志に学ぶ」というテーマのもと、岐阜県の濃飛葬祭様を訪問し岐阜講座を開催しました。青年塾とは、松下幸之助氏に師事した上甲晃氏が塾長を務め、日本の未来を担う魅力的な「人間一流」を育てる志の学び舎です。そんな講座で複数の方のお話から多くの学びがありましたので、紹介させていただきます。

根本一徹氏（いのちに向き合う宗教者の会 代表）

仏教から学ぶ、命・判断・人間関係の整え方などをテーマに、臨終体験のワークショップをタイ、ミャンマーでもやっている方です。死んだら終わりではなく始まりであり、どんなにいい人達が周りにおいても自分の心が健やかじゃないと幸せになれないとお話いただき、見え方、感じ方が変われば自分も変われると教えていただきました。

大久保守晃氏（株式会社シバタ 代表取締役社長）

東三河でスーパーマーケットを5店舗運営している方です。男3人兄弟の次男として生まれました

が、20歳で兄（長男）が癌で亡くなってからの葛藤をお話いただきました。「自分探し」はどれだけしても見つからない。自分は探すものではなく作るものという言葉が印象的でした。

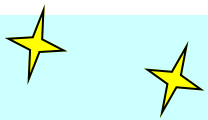
鈴木哲馬氏（株式会社濃飛葬祭 代表取締役社長）

葬祭業を営むことの難しさと捉え方をお話しいたぐと共に、「明日も行きたくなる会社」を目指しておられます。そして「成功の循環モデル」が大変勉強になり、周囲との関わり方といった「関係の質」が会社業績に大きく影響することを実感しました。

上甲晃氏（青年塾 塾長）

松下幸之助が松下政経塾を作ったのが84歳なので、84歳の私はまだまだこれからが本番だと思っています。そして学んだだけでは意味がない、学んだことは実践することで価値が出てくる。さらに人間は目先のことだけ（自分の事だけ）を考えるようになったら、必ず行き詰るという言葉が胸に残りました。

私も先代から教えていただいている「利他の精神」を忘れてはいけないと心に誓った瞬間でした。



キラリと光る存在に



●今月の出番●

生産部 製造課
グエン・ダン・クアンさん

こんにちは。私はグエン・ダン・クアンです。ベトナムのタイビン省で生まれ育ち、昨年日本に来ました。現在の業務は自動車の各部品、特にエンジンや重要なパーツの点検・処理・出荷準備です。上司の丁寧なご指導と同僚のサポートのおかげで、徐々に仕事に慣れ自信をもてるようになりました。仕事は単に業務をこなすだけではなく、学びと自己成長の大切な機会だと考えて取り組んでいます。

先月、新人研修に参加しましたが、自分の役割の重要性や、車のリサイクルが環境や社会に与える意義も学ぶことができ良かったです。仕事以外の時間には、日本語の勉強や専門知識の習得にも取り組んでいます。チームで働く上で、コミュニケーションと協力が重要だと実感しています。私は、職場の温かく協力的な雰囲気が好きです。日々の業務だけでなく、懇親会や食事の場でもみんなが和やかで、家族のように感じます。このような環境は、私に安心感と働く意欲を与えています。

今後はさらにスキルを磨き、経験を積み重ね、会社に貢献できる人材になることを目指しています。これからも前向きな姿勢で努力を続けていきます。



農業の取り組み ～農業事業部より～



皆様こんにちは。4月も後半に差し掛かると、暖かいというよりも暑いと感じる日が増えました。今の時期に道路の温度計測機で30℃と見えた時は苦笑いをしてしまいます。ハウス内は換気をしているとはいえ、それ以上の気温になりますので、作業中は体調管理により一層気を付けています。

4月はトマトの収穫・出荷・栽培管理、春植えの露地野菜の準備が主な作業です。トマトは継続的に収穫と出荷を行い、栽培管理のわき芽・下葉とり、株を支える誘引は日照と気温の上昇により作業の頻度が上がります。収穫はほぼ毎日して、その後に栽培管理をします。今後、さらに収穫量が増えますので、効率よく作業をし、そしてたくさんの方に「しあわせのトマト」を味わっていただければと思っています。

春植えの露地野菜はさつまいもと里芋で、それぞれ前作よりも栽培面積を増やす計画です。2つとも長期保存ができる野菜ですので、より長い期間たくさんの方に食べていただく機会を増やしたいと考えて、栽培面積を増やしました。収穫は10月中旬ごろを予定しています。

ニンニク（写真中央）と玉ねぎ（写真右）も大きくなり、こちらは6月上旬の収穫予定です。5月は例年どおりであれば、既に夏の気候になりますので、ハウスの遮光や温度管理、私たちの体調管理にも気を付けて、これからも美味しいトマトを提供してまいります。

（担当：畠中）

会宝農園の野菜はこちらより
ご購入いただけます



社員海外レポート



Kaiho Middle Eastの畳谷です。今回は、米・イラン情勢についてお伝えします。2月28日の開戦から4月8日の停戦までの約40日間、UAEにはイラン側から合計2,800発を超えるミサイルやドローンが飛来しました。

未曾有の事態ですが、幸いにも私の住むシャルジャ首長国は、軍事拠点や経済象徴が集中するアブダビやドバイに比べ、狙う価値が低いと見なされており、比較的安全に過ごせています。

ビジネス面では、情勢不安による航路の混乱や物流リスクの高まりを受け、弊社とKRAメンバー様からお預かりしている商材の出荷・到着が著しく停滞してしまいました。皆様の事業に多大なるご不便とご心配をおかけ、深くお詫び申し上げます。

拠点であるシャルジャのインダストリアルエリアでも、ヤードの停滞と資金繰りの悪化が生じています。

この難局の中、皆様の大切な商材を一日も早く動かせるよう、現場で最善を尽くしてまいります。今後ともどうぞよろしくお願ひいたします。写真は状況の好転を願いながら業務に励む私、畳谷です。



今月のパチリ

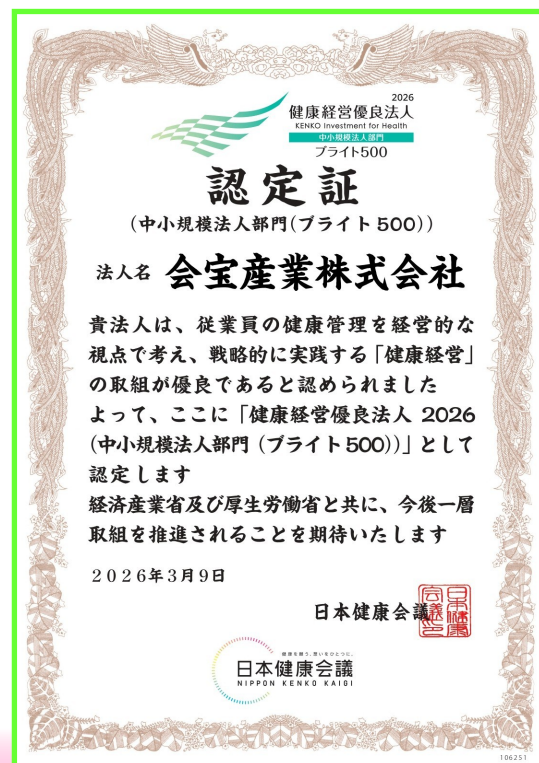


こんにちは。経済産業省が主催する「健康経営優良法人2026」において、上位500法人に与えられる「ブライツ500」に、当社が4度目の認定を受けました。石川県内の中小規模法人で選出されたのはわずか11社ですので、大変嬉しく思っています。今回申請するにあたり、過去3年間のデータを振り返ってみました。すると、

①一人当たりの医療費が、2024年の全国平均が約20万円なのに対し、当社実績は10.7万円台で、2021年の約16万円と比較しても大幅に減少していること

②メタボ該当者の割合が、2021年の9.8%から2024年は3.9%まで減少（※全国平均：約17%）したことがわかりました。

社内での運動習慣の推奨や食生活の改善提案により、社員が「病気になる前に予防する」意識が定着してきた証だと考えています。私たちが健康経営にこだわるのは、社員が心身ともに健康であってこそ、仕事で最高のパフォーマンスが発揮でき、プライベートも豊かに過ごせると考えているからです。「働きやすさ」の先にある「生きやすさ」を目指し、これからも生き活きと働ける環境づくりを進めてまいります。（担当：川村）



相場情報 ~生産部より~



2026年4月 見込み台数

入庫台数 800台

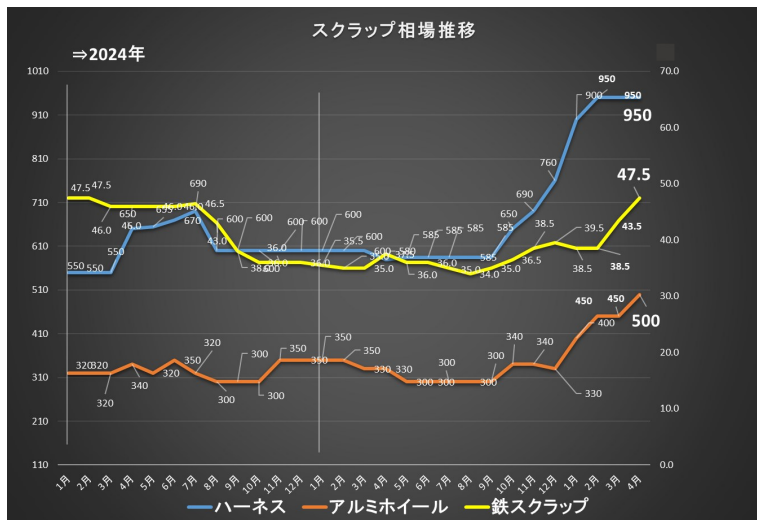
処理台数 850台

こんにちは、会宝産業の山口です。短い春から初夏へ、そういう天候になってきましたね。さて相場ですが、鉄に関しては引き続き円安によって輸出が好調でした。加えて国内の電炉メーカーの生産が回復してきた事とスクラップの発生も少なかった事で、価格は一気に8%程上昇する結果となりました。

また、アルミと銅に関しては動きが分かれました。今までは円安によって価格が上昇してきた両金属ですが、中東情勢の悪化によって輸入物が入りづらい環境になりました。

そこで「欲しいのに無い」アルミは国内相場が更に上昇し、「円安で相場は高いがあまり需要はない」銅は横ばいという状況になっています。

ここしばらくは中東情勢に左右される状況が続きそうですね。



今月のピックアップ ~ 新人研修 & 新人プレゼン大会 ~

4/1から3日間新人研修を行いました。当社の新人研修は、直近1年の間に入社した人を集めて合同で行います。今回の該当者は8名でしたが、その国籍は、ベトナム、ネパール、ガーナ、インドそして日本という、とても国際色豊かなメンバーでした。社長をはじめとした役員からの講義と共に、会社すべての敷地や事務所を回る会社案内、さらにビジネスマナーなど盛りだくさんの内容です。

そして、参加者が最も活発にコミュニケーションを取る時間が、新人プレゼン大会の発表後に行われた、チーム決めと練習の時間でした。新人プレゼン大会とは、会宝産業のことをより理解してもらうために、本を読んだり、話を聞くだけでなく、チーム毎にプレゼンをするというものです。3人で6分間話そうと思ったら、ネタが必要であり、それが理解の「深化」に繋がっていくということです。

そんなプレゼン大会のチームは、日本独特の「あみだくじ」で決めます。それだけで外国人メンバーは、ワクワクドキドキです。プレゼン大会に向けて、1人で出来ることは各自が責任を持ち、1人で出来ないことはチームで話し合っていくという、大切な学びが3か月続いていきます。(担当:佐藤)

新人プレゼン大会の目的

①理解を深めるため

今回のテーマは「会宝産業の素晴らしさ」なのでその理解を深めることが目的です。

②チームワークを理解するため

プレゼンは発表も準備もチームで行います。その活動を通してお互いを知りチームワークを理解することが目的です。

会宝産業
Homepage



車買取
Homepage



会宝産業
note公式
(毎週木曜日更新)



会宝産業
X (旧Twitter)



会宝産業
Facebook



車買取
Facebook



会宝産業
Instagram



会宝キッチン
Instagram



QRコードを読み取るか、クリックしてご覧ください。

ご意見ご要望はこちらまで → TEL 076-237-5133 soumu@kaiho.co.jp (担当:川村)